

# チャペル週報

あなたがたもこのように働いて弱い者を助けるように、  
また、主イエス御自身が『受けるよりは与える方が幸  
いである』と言われた言葉を思い出すようにと、わた  
しはいつも身をもって示してきました。

(使徒言行録 20:35)



2009.10.5~10.9 No.16  
関西学院宗教センター

---

☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

- 10月5日(月) 神 権 甲 植 (M2)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
人 窪 寺 俊 之 (聖学院大学大学院教授)  
短大 聖書物語「ファラオのかたくなな心」
- 
- 10月6日(火) 神 神 田 健 次 (神学部教授・学部長)  
文 音楽チャペル・ゴスペルクワイアPOV  
社 いのちを考える④ 打 樋 啓 史 (宗教主事)  
経 Timothy Dale Boyle (宣教師)  
商 小 中 陽太郎 (作家)  
教 田 淵 結 (宗教主事)  
総 エコハピタット関西学院 フィリッピン家建設 総合政策学部学生
- 
- 10月7日(水) 神 平 林 孝 裕 (神学部教授)  
社 上ヶ原ハピタットによるチャペル  
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 木 本 圭 一 (商学部准教授)  
人 音楽チャペル 聖歌隊  
理 「神の望むままに」オムリ プージッド(総合政策学部研究科研究員)  
総 李 政 元 (総合政策学部准教授)  
短大 吉 田 正 明 (短大事務室課長)
- 
- 10月8日(木) 神 水 野 隆 一 (神学部教授)  
文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)  
社 いのちを考える⑤ 荻 野 昌 弘 (社会学部教授)  
経 音楽チャペル ゴスペルクワイアPOV  
商 石 原 武 政 (商学部教授)  
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)  
短大 森 田 晶 恵(GC4) 檜 山 あゆみ(保1)「東ティモール訪問報告」
- 
- 10月9日(金) 院 深 度 歩 (神学部大学院生)  
神 後 藤 慧 (M1)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
経 音楽チャペル 関西学院聖歌隊  
人 異文化と私① 福 居 誠 二 (人間福祉学部教授)  
教 宮 田 洋 (名誉教授)  
理 「自分に戻れる場所」松 木 真 一 (宗教主事)
- 

- ◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)  
10月9日(金)商学部のために 林 隆 敏  
◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室
-

## 敬神愛人

### 住 野 公 平

緑濃き上ヶ原のキャンパスに再び導かれ、職員として働き始めて一年半が経とうとしています。思い出深い学生生活を過ごしたこの地で、もう一度新たなスタートをきることが出来たことを、時々ふと思い起こし、人知れず感謝と喜びを感じる日々です。

毎年多くの学生がこの学院から羽ばたき、“世の光”として輝いていきます。そしてそれまでの4年間、みなさんはこの学び舎で、学院の柱とする建学の精神、そして“Mastery for Service”のモットーの下に、勉学、課外活動に打ち込みます。それぞれが、学生生活の中で多かれ少なかれ、そのスピリットを心に宿し、個々にビジョンを描きながら成長されることと思います。

では、関西学院で育んだスピリット、みなさんが描いたビジョンは、果たしてどこに帰結するのでしょうか。月並みかもしれませんが、私は自身の学生生活を通して、やはり「人を愛する」ということに尽きるのではないか、と思います。

勉学を通して豊かな知恵、知識を得ること。スポーツや課外活動を通して強靱な精神、肉体を得ること。さまざまな人との出会いを通して、生涯に渡る友を得ること。それら全ては、「学び、得る」すなわち時間をかけた大きなインプット活動です。しかし、インプットは、それ自体で完結してしまうのではなく、それ以上に大きな将来のアウトプット（行動）、そしてアウトカム（効果）のための備えでもあります。

みなさんはどのようなアウトプットを想像しているのでしょうか。社会に貢献したい、世界をフィールドに活躍したい、企業や組織の第一線で奮闘したい、あるいは、幸せな家庭を築きたい、弱さや痛みを抱える人達を支えたい、という人もいるかも知れません。私にとっては、愛すべき関西学院をこの手で支え、後世につないでいくことがその答えでした。

個々にそれぞれが設定する目標の大きさは違うかもしれませんが、「学び、得た」ものを用いて、隣人に対して「励まし、与える」ことが、多くの場合、その目標の本質ではないかと思います。そして、それを人は「愛する」と呼ぶのでしょうか。

では、「人を愛する」ために大切なことは何でしょうか。

イエス・キリストは、こう教えられました。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これがもっとも重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』

関西学院で過ごす日々の中で、この御言葉の中から、お一人お一人が「人を愛する」ためのヒントを見出だすことができるように、心より祈り願っています。

(人間福祉学部職員)

## ●RCC主催講演会のお知らせ

「小田実と歩いた世界」

講 師：小中陽太郎（作家・評論家・翻訳家・星槎大学教授）

と き：10月5日（月）第4時限（15:10～16:40）

と ころ：関西学院会館ベーツチャペル

主 催：関西学院大学キリスト教と文化研究センター

## ●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月5日（月）～9日（金）

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

## ●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち34人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月10日（土）10時～16時（途中昼休憩あり）

と ころ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

指導者：高橋明子、太宰まり

主 催：吉岡記念館宗教センター

## ●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月20日（火）、11月17日（火）、12月15日（火）

いずれもランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて10:35～11:05

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

10月9日（金）田 淵 結（宗教総主事）

10月16日（金）山 本 俊 正（商学部宗教主事）

10月23日（金）アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

10月30日（金）樋 口 進（宗教センター宗教主事）

いずれも18:00～18:20

## ●書籍刊行のご案内

『キリスト教平和学事典』（2009年9月25日刊行）

関西学院大学キリスト教と文化研究センター編、教文館

紛争、テロリズム、環境破壊、経済格差、差別問題、人権侵害、生命倫理問題——現代世界が直面する平和の諸問題をキリスト教の視点から分析し、キリスト者やキリスト教会が取り組むべき課題にどう対処していくかの理論と実践を解明。平和構築に向けた総合理解を試みる画期的な事典。全144項目、各界から86名の寄稿。

<特長>・キリスト教の視点による日本初の平和学事典。

- ・平和学研究・平和運動の第一人者を迎えた多彩な執筆陣。
- ・各テーマを掘り下げた大項目が中心で読み応えある記述。
- ・表・図版・写真など、ビジュアル資料約50点収録。
- ・付録に関連年表および人名索引・事項索引を掲載。

【A 5判／448頁／定価8400円】 [ISBN 978-4-7642-4034-6 C3516]